

愛亀グループ
社内報

亀の子団 ニュース

WEBで
両面カラー
が見れる!



新春 第62号
令和4年1月発行

各社・各部署は掲載事項がありましたら、
管理本部までお送り下さい。
TEL089-921-3030
FAX089-913-7432
k.hayase@ikee.jp (担当 早瀬)

2022 新年仕事始め

明けまして、おめでとうございます。
2022年1月5日(水)、愛亀グループ
事業本部にて仕事始めを行いました。

西山岡社長の年始の挨拶にもありま
したが、お正月を一つの区切りとして、
今年の目標を立て、その目標に向かって
人として成長できるように一年を通し
て頑張りましょう。そして何よりも、元
気に出勤して、事故なく体も心も元氣
に帰る一年にしましょう。

恒例の年男による天突き体操の掛け
声はびりりの藤井大輔事業部長がと
め、朝焼けの事業本部に「よいしょー」の
声が響きました。

また、今年成人を迎える重松歩美さ
んのお祝い贈呈
も行い、「親孝行
したいと思いま
す」と抱負をい
ただきました。
本年も、「安全
に！」



年男代表



新年明けましておめでと
うございます。昨年末は
事故が集中して起こりま
した。今年は事故ゼロを
目標に仕事に取り組みます。
〈施工管理部/池田大輔〉



明けましておめでと
うございます。新卒として入
社した昨年は部長をはじめ
め、たくさんの方々のご
指導のもと一年間務めることができま
した。また、プライベートでは他部署の方々
とも有意義な時間を過ごさせていただ
くことができ充実した一年目となりました。
二年目となる今年も様々な方との「縁」を
大切にし、仕事も遊びも全力で取り組ん
でいきます。
〈環境建材事業部/泉 政斗〉



新年明けましておめでと
うございます。今年入社
してからあつという間に
時間が過ぎ、多くのこと
を覚えていたが少しづつではあ
りませんが、身につけていることを実感して
おります。これからもさらに多くのことが
できるようになるために仕事に取り組んで
いきます。
〈管理本部/鎌田厚志〉



新年あけましておめでと
うございます。入社して
からビックリするぐらい
のスピードで月日が流れ
気づけば年越しを迎えていたような感覚
です。今年の1年も昨年に引き続き、何事
も勉強という気持ちを持って日々の生活
を送って行きたいと思っております。
〈道路事業部/藤内一輝〉



新年あけましておめでと
うございます。昨年は、工
場の先輩方から多くの事
を学ばせていただき、大
変勉強になりました。この経験を今後
活かしていきたいと思っております。
〈愛媛中予砕石(株)/二神誠喜〉

新成人の抱負



今年成人という大きな節
目を迎えることができました。
昨年とは大がむしや
らに走り切った一年でし
た。今年一年は、昨年の経験を生かし、落
着いてゆっくりとなく技術、知識をみに
つけスキルアップし先輩方に一歩でも追
いつけるようにします。
〈加賀工業株式会社/天川谷真由〉



営業部に配属され、1年
と8ヶ月経ちました。百
枚入る名刺入れが、いつ
の間にかいっぱいになっ
ていました。いつの間にか二十歳になっ
ていました。また一年間頑張つていきたく
と思っております。ご指導、ご鞭撻のほどよろしく
お願いします。〈道路管営営業部/重松歩美〉



緋の蕪漬ができるまで

あくりが老舗漬物屋の漬新さんの味
を継承した「緋の蕪漬」が完成しました。
昨春秋、蕪を育てるところから始まり、
収穫、漬物工場での製造・完成までをこ
紹介します。



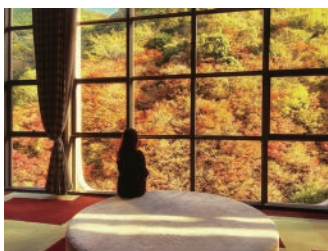
愛亀 Group リーダーコラム



今回は...西本美羽さん(技術試験事業部)

こんにちは、技術試験事業部の西本美羽
です。同期23歳組の休日がとても充実して
いる事に驚きました。引き続き私も、休日を
テーマに書かせていただきたいと思います。
社会人になり、休日のリフレッシュが大
事だと理解してはいるが学生の頃と変わ
らない休日を送っています。私の趣味は写
真を撮る事や、風景・芸術品を見る事です。
学生の時は舞台・刀剣の鑑賞に行ったりし
ていましたが、近年はコロナの影響で行け
ていません。そのため最近はおトレー
トを撮りに行っています。11月は奥道後
の方へ紅葉狩りをして来ました。ただ見
るだけではなく同じ感性を持った人と感
想を言いあつたりする事が好きなので、そ
の時に趣味友達ができたりする事も多
かったりします。

2021年は非常に安定した新社会人生活
になりました。2022年は既にイギリ
ス劇作家さんの舞台を見に行く予定を立て
ているため楽しみで仕方ありません！
次回は同期の井原正智さん(施工管理
部)、お願いします！
〈技術試験事業部/西本美羽〉



▲紅葉狩りの一コマ



第二回 IKEE Group 新春笑みくじ

今年も各社・各事務所から個性が光る賞品が集まりました!この社内報は大事に保管してください。

抽選日
1/20



キッズジヨブまつやま 2021

11月28日(日)に管路事業部より「キッズジヨブまつやま2021」に参加致しました。イベント内容は、約50種類の職種の企業が出展者という形で小中学生に日頃の仕事を紹介するというものです。授業は1コマ40分で6時間ありましたので、TVカメラ車と管口カメラの2台を使ってもらって模擬体験してもらい約50人の子ども達に管路事業部の活動内容を伝える事ができました。



▶総合保健協会の
元木さん
「管路事業部」
「健康セミナー」



健康セミナー

11月19日(金)30分ほどの健康セミナーが、愛亀3階ホールで行われました。県保健協会のアドバイザーが来られて、年齢が40歳を超えると急激にガンや病気のリスクが高まる事の説明をいただき、グループに対象者が多く在籍していることを懸念されていました。原因は動脈硬化と生活習慣の乱れとか。しかしながら食事制限、禁煙、禁酒、ストレスを溜めない、早

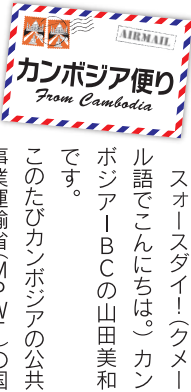
食いをしないなど気にしすぎたら逆にストレスたまりそう...(私の気持ち)と思っ
ていたらアドバイザーから、強くランニングをお勧めされました。私は共感しました。今までの習慣はなかなか止められないですよ。ならば新しい挑戦のほうに楽しくできるのではないかと。ランニングには生活習慣病の予防のほかストレス解消、美肌効果、そしてセロトニンが分泌されることで、精神的安定も得ることができるそうです。もちろん肥満対策にも。

ききました。夜間通行止時等、各部署からご協力頂いた皆様ありがとうございました。工期未まで、あと少しですが、検査時に指摘されることがないように書類整理和衷協力して頑張ります。
第2回の愛亀グループ新春笑みくじ開催にあたり、松江事務所からは、境港の蟹を松江賞として提供する予定ですのでお楽しみに(管路事業部/竹田直樹)



山陰自動車道 舗装補修工事施工完了

山陰自動車道にて、令和2年9月より施工してました舗装補修工事ですが、無事故無災害にて、無事に現場完了致しました。工事の特色として本工事は、山陰自動車道 松江玉造IC、出雲IC間、安来道路 米子西IC、東出雲IC、松江自動車道 宍道JCT、三刀屋木次IC間において、車道部、サービスエリアインターチェンジ箇所の舗装補修を行いました。全路線 暫定区間 片側1車線の為、夜間通行止又は夜間交互通行での作業等、制約がありました。無事現場を完了することがで



このたびはカンボジアの公共事業運輸省(MPW)の国道21号線改修工事にIPSが技術指導でのご依頼をいただきました。日本政府より贈呈されたMPW保有のスタビライザーを用い、BC製造の乳剤を使つての改修工事です。スタッフたちは休日返上で朝から晩まで現場を駆け回り回つています。カンボジア政府から直々にご依頼をいただき、うれしい反面、指導できるスタッフの育成も大きな課題のひとつです。日本の技術に高い関心を寄せるMPWの高



車両を離れるときは 盗難防止を徹底しましょう!

- ① エンジンキーを切る
- ② エンジンキーを抜く
- ③ 車両に鍵をかけることを徹底して、車両の盗難防止に心がけてください。加えて、車輪止めを忘れず。

道路交通法第71条第5号の2(運転者の遵守事項)

〈施工管理部/野中厚樹〉



官たちが次々に現場を訪れ、今後も技術協力はIPSへ、乳剤提供はIBCへ、多くの依頼が期待されます。カンボジアでもインフラの町医者となるべく、皆様のご協力をお願いします。

〈海外事業室/山田美和〉

俳句バトル 第四弾!

旧年も多数応募をいただきました。皆様の俳句を募集します!

お題は...
「桜(花)」または「別れ」

言葉をそのまま読み込むもよし、テーマとしてこれらを感じられる俳句であればかまいません。ご応募お待ちしております!

締切 **2/25**

ご応募は 管理本部/筒井まで!
k.tsutsui@ikee.jp

泣き止んでみれば暮く冬夕焼 奈月

16キロ地点。向こうから応援の人が駆け寄ってくる。最後までではないと言っていた人も。そしてなにより、社長が。思わず、泣いた。ゴールできない不甲斐なさも、練習不足の後悔も、それより何より来ていただいたことに感動して。

新年の計はハーフ完走を決意として。愛媛マラソンは、4年計画の1年目として。社長と一緒に完走できる日を目指して。皆さんもランニングははじめませんか?

〈管理本部/安部拓朗〉

一句一游

ハーフマラソン 風を縫うやうに

奈月

初めてのハーフマラソン。おこがましくも期待に胸を震わせながらスタートを待つ。一緒に参加するはずの先輩は、まだ姿を見せない。整列は始まっているのに...焦りと心配と期待と緋い交ぜの感情が体を駆け巡る。無事に合流してみれば、残ったのは緊張と期待。体が重いような軽いような不思議な気分だった。例年のことのようにだが、風の強い日だった。ペースを乱されないようにと思うがスタートしてから熱気にむせ返るようだった。最初のラップは6分半。当然のように体力も息も続かず、どんどん墮ちていく。それでも、練習よりはまともになっていた。12キロ地点。ピタッと足が止まる。もう、歩くしかできない。向かい風を分けて進む気力もない。当然のような結末。制限時間に間に合わないことは確実だった。